

アンデルセングループで初めての取り組み 「アンデルセンファームのはちみつ」数量限定で発売



アンデルセングループは、2005年に開場したアンデルセンファーム（所在地：広島県山県郡北広島町苅屋形 ※旧：芸北町）でこの春に開花したりんごの花を中心に、芸北の花々から集めた蜂蜜を10月1日より数量限定で販売いたします。

アンデルセンファームでは現在、ワインづくりのためのぶどう5品種 約1,000本、パンや洋菓子づくりに適したりんご3種 約5,300本を栽培。2011年にファーストビンテージワイン「志」（赤ワイン）が誕生して以降、白ワイン「幸」やりんごジュース、りんごジャムなどの商品を提供しています。

アンデルセンファームの蜂蜜づくりは今回が初の試み。りんごの授粉を主目的として、耕作放棄地を活用した養蜂を展開される合同会社ヒライ企画様のご協力のもと、りんごの開花時期に合わせて4月下旬～5月中旬にアンデルセンファーム敷地内に巣箱を設置。満開の5月10日にかけて活発に訪花する蜜蜂の姿が見られました。りんごの花の開花時期は短く、希少であるうえ、採蜜の工程において加熱処理を行わないはちみつとして提供します。

アンデルセンファームでは、これからもパンのある豊かな食卓づくりに役立つ取り組みを続けてまいります。

■商品について

アンデルセンファームのはちみつ

3,240円（税込） 300g

広島の県北（旧：芸北町）にあるアンデルセンファームで栽培しているりんごの花を中心に芸北の花々から集めた蜂蜜は、少し赤みを帯びた色合いで、フルーティですっきりとした味わい。イギリスパンやフランスパンなどシンプルなパンと合わせてお楽しみください。

<販売店舗：広島アンデルセン、アンデルセンネット（通信販売）>



■「アンデルセンファームのはちみつ」ができるまで



2022年4月20日
りんごの開花時期に合わせて、巣箱を設置。



2022年5月10日
りんごの花が満開を迎え、蜜蜂が園内を活発に活動。蜜を集めると同時に授粉にも一役買ってくれました。



2022年5月末
蜜蜂が集めた蜜の糖度が十分に高まったところで、遠心分離と濾過による採蜜作業を実施し、蜂蜜が完成。